

第58回茂原市統計グラフコンクール募集要領

1 目 的

市内の小中学生に対する統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、統計グラフを募集する。

2 主 催 茂原市 茂原市統計研究会

3 後 援 茂原市教育委員会

4 応募要件

- 第1部 小学1年生及び2年生の手書きの部
- 第2部 小学3年生及び4年生の手書きの部
- 第3部 小学5年生及び6年生の手書きの部
- 第4部 中学生の手書きの部
- 第5部 小中学生のパソコンの部

5 課 題

各部とも自由とする。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとする。

6 応募方法

(1) 規格

ア 用紙の規格 72.8cm×51.5cm (B2判仕上寸法)

イ 紙質・色彩 自由

(注) 裏面の板張り、表面のセロハンカバーなどは認めない。

(2) 提出先 茂原市総合企画部企画政策課 原則、学校を通じて提出する。

(3) 締切日 令和7年8月21日(木) 必着

7 応募上の注意

(1) 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限る。

また、生成AI(人工知能)を利用して制作した作品は認めない。

(2) 応募作品の裏面には、氏名、学校名、学年を明記し、必ず「ふりがな」を付け、正しい字体で書き略字は使わないこと。

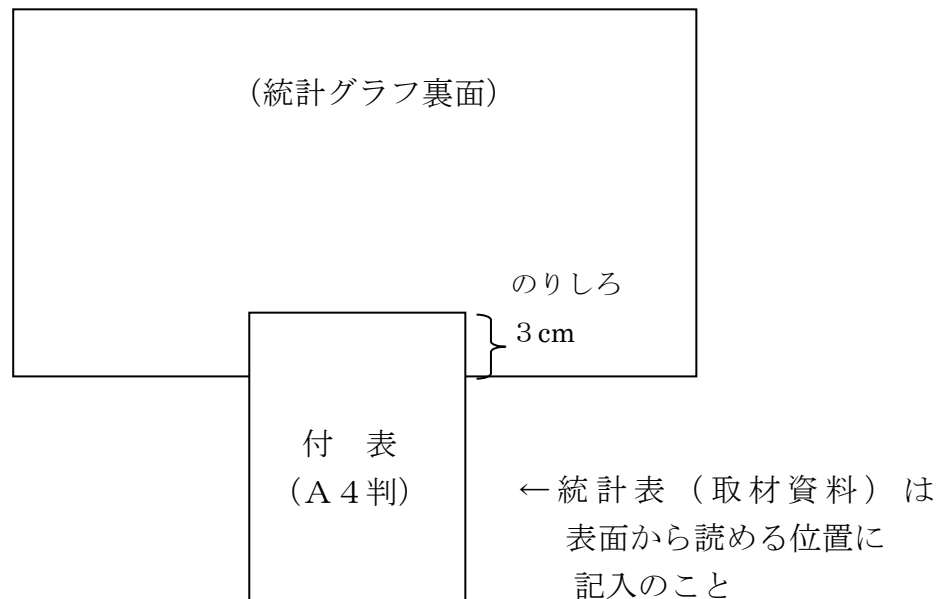
(3) 応募作品に付表(別紙付表の様式)を添付すること。

ア 自己の観察又は調査によった場合は、観察又は調査の記録を付表に明記し、書き切れない時は別紙として貼付けること。

イ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面（場所は適宜の位置）に明記するとともに、統計表（取材資料）を付表に貼付するか別紙として付けること。

ウ 付表の大きさは、A4判とし、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で次の例のように貼付すること。なお、統計表（取材資料）が3枚以上になる場合は、A4判の封筒に入れ、封筒の表面に「千葉県茂原市」「応募する部名」「制作者氏名」を記載し、作品には貼り付けずに別に提出すること。

（例）用紙を横長に用いた場合（縦長でも可）



- （４） 応募点数については制限しないが、応募作品が２枚以上にわたる「シリーズもの」は認めない。
- （５） 合作の人数は、１作品について５人以内とする。
- （６） グラフ部分をパソコンで作成したものは、「第５部」とする。

８ 指導上の注意（指導者の方に）

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意する。

- （１） 資料の選択及び取扱い方法についての示唆、助言はさしつかえない。
- （２） グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しない。
- （３） 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検する。

9 作品の審査

(1) 審査員 茂原市教育委員会、茂原市統計研究会、学識経験者

(2) 審査基準 応募作品は、次の基準によって審査採点する。

ア 共通基準

- ① 目盛り、単位の取り方、文字・数字に誤りはないか。脱字、記入漏れはないか。
- ② 資料の出所、観察・調査の方法について書き落としはないか。
- ③ 見出し（表題）の表現、配色は的確か。

イ 各部別基準

【第1部、第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）】

- ① 子供らしい身近な題材をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

【第3部、第4部、第5部】

- ① 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
- ② 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。
- ③ 第5部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

10 入選作品の発表

入選作品の発表は、8月25日（月）に所属学校長宛に通知する。

11 入賞区分

市長賞（各部1点）、議長賞（各部1点）、教育長賞（各部1点）、統計研究会長賞（各部2点）、佳作（各部4点）、努力賞（各部8点）、学校賞（2校）、参加賞

12 応募作品の帰属

応募作品は、主催者に帰属する。なお、原則全作品を千葉県統計グラフコンクールに出品する。

13 個人情報の取扱

応募者の個人情報は、入選作品の選考等、本コンクールの運営に必要な範囲内でのみ利用する。

14 作品の展示

(1) 場所 茂原市立美術館・郷土資料館2階ギャラリー

(2) 期間 8月26日（火）から8月31日（日）まで
9時00分から17時00分まで

参 考

統計グラフ作成に当たっての留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていない、内容に不備や過誤がある等で、選外（審査対象外）となる作品が見受けられます。提出前に、次の諸点に十分留意してください。

- 1 観察記録が付表として貼付されていること（自己の観察によった場合）。
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を付表として貼付すること（自己の観察によった場合）。なお、取材資料はコピーでも良く、枚数が多い場合は別紙で添付すること。
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。
- 4 目盛りのとり方は、原則として左から右、下から上、円グラフは大きい順に右まわりに書くこと。（調査項目によっては例外あり）
- 5 作品につけた表題とグラフの内容が一致していること。
- 6 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 7 誤字・脱字がないこと。
- 8 用紙の仕上げ寸法を厳守すること。
- 9 第5部については、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により、見る人に楽しく興味をもたれるよう創意工夫すること。
- 10 取材資料のグラフをコピーしたものではないもの。
- 11 ゆるキャラや五輪マークなど第三者が作成したイラストや写真等を使用しないこと。また、企業名や商品名も使用しない。

付表の様式

[統計表（取材資料）又は観察・調査の記録を明記する。コピーでも可]

(ふりがな)	もばらしりつ がっこう		
学校名	茂原市立 学校		
(ふりがな)		学 年	
氏 名			年